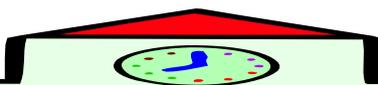


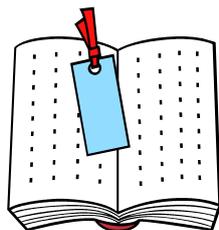
# 国語科の学習について (こんなことを学習します)



## 学習概要

考えを、自分のことばで積極的に話したり、書いたりする力をつけます。また、言葉の使い方や文章の内容を正確に理解する力をつけることを通して、伝え合う力を高めます。言語に対する感性を養い、国語に対する関心を深め、国語を尊重する態度を育てます。

## 重点目標・努力点



- 低学年 事柄の順序に気をつけながら、話したり聞いたり、書いたりするとともに楽しんで読書しようとする態度を育てます。
- 中学年 段落相互の関係を考えながら、読んだり書いたりするとともに、幅広く読書しようとする態度を育てます。
- 高学年 目的や意図に応じ、考えたことや伝えたいことなどを的確に話したり、書いたりするとともに、読書を通して考えを広げたり深めたりしようとする態度を育てます。

## 学習の仕方・工夫

- 日常生活の中に話題を求め、話したり、聞いたりする活動を数多く取り入れます。
- 文章を書く活動を多くしたり、取り上げて指導したりして、文章による表現力を伸ばします。
- 読書意欲を高め、「朝読書」「読み聞かせ」等、読書活動を活発に行うとともに、図書館との連携を図ります。
- 校内の言語環境を整え、言語に対する感性を高めます。

## 評価のポイント

[知識・技能]

[思考・判断・表現等]

[学びに向かう力、人間性等]

- 日常生活に必要な国語について理解しているか、発言やスピーチの内容、話し合いの様子、作文、ノート等から評価します。
- 人との関わりの中で、思いや考えなどを伝え合う力について、発表やスピーチ、作文、ノート等から評価します。
- 国語に関する興味や意欲を授業中の態度や発言、プリント、読書や音読の様子から評価します。

## こんなことをがんばろう

低学年	身近な人の話を最後まで聞いたり、伝えたいことを話したりすることができるようにしましょう。簡単な読み物を、親子で楽しみながら読みましょう。
中学年	身近な出来事や調べたこと・経験したことを記録文や新聞などに表したりできるようにしましょう。いろいろな本をたくさん読みましょう。
高学年	作者の考えや意図を考えて音読したり、図鑑や辞典などを活用してわかったことや考えたことなどを文章に表したりすることができるようにしましょう。